

してきた。しかし、各金融機関では、預入期間が長ければ、本市にとって有利な金利を提示してくることが多く、令和4年度の途中から運用方法を見直し、可能な限り長期間での運用を始めている。

**問 決算剰余金の地方財政法第7条の規定に基づく取り扱いは。**

**答** 決算剰余金については、例年9月補正予算において、2分の1を下らない額を財政調整基金に積み立てる運用としている。令和5年度においては、令和4年度からの繰越金が約98億3000万円あり、9月補正予算で66億円の積み立てを行い、この法令を遵守している。

**問 令和5年度における公共施設等総合管理計画第1次アクションプランの取組状況は。**

**答** 大袋地区センターの建て替えに向けた設計をはじめ、大沢第一保育所、中央保育所の建て替えとして、(仮称)緑の森公園保育所の整備に取り組んだほか、第1、第2体育館を集約化し、建て替えを行うため、新たに地域スポーツセンターを整備するなど、それぞれ進捗を図った。

**問 (仮称)桜井分署の進捗状況は。また、(仮称)桜井分署へ移転した後の間久里分署跡地利活用の検討状況は。**

**答** 令和5年度は用地取得、造成工事および基本設計を行った。令和6年度は実施設計を行っており、令和7年度以降に建設工事に着手、令和8年度中の竣工を目指している。また、間久里分署跡地の利活用については、現段階では決定していない。しかるべき時期が来た際に利活用について検討していきたい。

## 民生 分科会

**令和5年度越谷市一般会計歳入歳出決算認定について**

**問 犯罪を抑制するための街頭防犯カメラの今後の取り組みに対する考え方は。**

**答** 令和3年度市政世論調査で、効果的な防犯対策の項目に回答した方のうち75%の方が、「防犯カメラの設置」を挙げ、令和5年度の調査では、住宅街への設置について肯定的な意見が多かった。今後の設置の考え方については、これらの意見を参考にするとともに、街頭防犯カメラ運用検討委員会等と調整し、増設について検討を進めていきたい。



街頭防犯カメラ

**問 越谷きらきらポイントを他の電子マネーサービスと連携させる考えは。**

**答** 当事業では、健康づくりを行った場合や、ボランティアへの参加時などにポイントが付与され、貯まったポイントはペイペイポイントに交換することができる。当事業は、高齢者の介護予防効果を検証するため、民間事業者と共同研究で行っているものであるため、他の電子マネーとの連携については、成果を踏まえ、今後の在り方と併せて検討したい。

**令和5年度越谷市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について**

**問 介護認定審査会における審査状況、審査**

**会の簡素化や経費削減に向けた検討状況は。**

**答** 令和5年度は16の合議体で審査を行い、約1万5000件の申請を受理した。申請件数の増加を受け、国では一定の条件を満たした者について、審査の簡素化を認めており、本市でも導入に向け検討を進めている。また、認定審査会では、審査資料等の送付のため、多くの通信運搬費がかかっている。先進自治体では、オンライン化等により、経費削減などに努めているところもあることから、調査検討し審査の効率化に努めていきたい。

**問 認知症徘徊高齢者家族支援サービス事業の効果と支援が必要な方への周知は。**

**答** 当事業では、高齢者が行方不明になった際、ご家族等がスマートフォン等で行方不明者の位置情報を検索することができる。なお、令和5年度の検索件数は約1900件であった。一方、当事業を利用していない高齢者などが行方不明となった場合は、防災行政用無線等を活用し、警察への連絡を呼びかけている。無事に発見された後は、当事業を案内するなどして、高齢者およびご家族等が安心して暮らせるよう支援を行っている。

## 環境経済・建設 分科会

**令和6年度越谷市一般会計補正予算(第4号)について**

**問 住宅・店舗改修促進補助金の効果は。**

**答** 第一期募集では206件の応募があり、抽選により123件を交付決定した。市民ニーズが高く、経済効果も期待できることから、補助金額を600万円増額し、第二期募集を11月上旬より受付開始する予定である。

**問 草刈委託料の追加について、例年以上に繁茂する草への対処の状況は。**

**答** 草刈委託料は、整備前の街路用地等の草刈りを行うためのものであるが、その年により草の成長度合いが変わることなどから、今回追加を行った。道路上の草刈りは委託業者により行っているが、市民の通報、パトロールで発見した草の繁茂については、速やかに現地確認を行い、対応している。

**令和5年度越谷市一般会計歳入歳出決算認定について**

**問 ごみ分別アプリ導入による効果は。**

**答** 当該アプリについてアンケート調査を実施したところ、便利と感じた機能として、「ごみ収集日を指定した時刻に通知する機能」、「ごみの分別方法を調べることができる機能」などが挙げられており、アプリの導入目的が、ごみの出し忘れや分別方法の不明点などを解消することなどであったことから、一定の効果があったと考えている。



ごみ分別アプリ

**問 冠水センサーが稼働した実績は。また、冠水による通行止め情報の周知方法は。**

**答** 令和6年8月末の台風10号による大雨で3か所のセンサーが稼働し、現地確認などの対応を行った。また、センサー感知により通行止めの対応をした場合、市ホームページのトップ画面に掲載するほか、シティメール

やライン、防災アプリ等でも通知している。

**問 ふれあい公園の維持管理に対する考え方と、今後の見通しは。**

**答** 土地所有者の相続などによる土地の返還要望には、土地所有者の意向を尊重して対応しているが、ふれあい公園が減少傾向にあることから、ふれあい公園の在り方について検討を行っていきたい。

## 子ども・教育 分科会

**令和6年度越谷市一般会計補正予算(第4号)について**

**問 こどもの居場所支援団体育成事業補助金の支援先は。また、他市の取り組み状況は。**

**答** こどもの第3の居場所と市をつなぐ中間支援団体である「越谷こどもサポートネットワーク」への支援を想定している。また、現段階では越谷市のみ先の先駆的な取り組みである。

**令和5年度越谷市一般会計歳入歳出決算認定について**

**問 保育施設および障害児通所支援事業所に対する送迎用バスの安全装置改修等の支援は。また、安全装置設置以外の安全対策は。**

**答** 国の全額負担により安全装置の改修等に係る費用を補助した。安全装置の設置と併せて、子どもの安全確保を図るための計画策定を義務付けていることから、運営全体への指導を通して、安全を担保していきたい。

**問 文化財基礎調査の事業計画と越ヶ谷秋まつりの文化財指定に向けた調査の展開は。**

**答** 「越ヶ谷秋まつりの文化財指定に向けた調査」等を計画的に実施しているほか、市民等からの問い合わせや歴史の節目にあたっての調査を実施している。越ヶ谷秋まつりに係る調査の展開は、今年度、関係者への聞き取り調査等を実施、令和7年度に補足調査と報告書の取りまとめ、令和8年度以降に越谷市文化財調査委員会での審議を予定している。



越ヶ谷秋まつり

**問 教職員のメンタルヘルスの取り組み内容や学校への働きかけは。**

**答** 年2回のストレスチェックやメンタルヘルスガイドブックの配布、時間外労働が80時間を超えた教職員の産業医面談等を行っている。また、校長会や教育長訪問、指導主事による学校訪問、初任者サポート訪問において、現状把握の取り組みも行っている。

全体会において、以下のとおり討論がありました。

**令和6年度越谷市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について…反対討論1件**

**令和5年度越谷市一般会計歳入歳出決算認定について…反対討論1件**

各議案の概要・請願の内容は右記QRコードからご覧いただけます。



議案



請願